

北関東自動車道
笠間 P A スマート I C 工事

割掛対象表参考内訳書

- ・割掛対象表参考内訳書は、入札（見積）参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約書第 1 条にいう設計図書ではない。従って、請負契約上の拘束力を生じるものではない。
- ・割掛対象表参考内訳書の内容に関する質問は受付けない。

令和 8 年 9 月

東日本高速道路(株)
関東支社 つくば工事事務所

割掛対象表参考内訳書

【共通仮設費】

割掛対象表の項目名称	工 事 の 内 容	数 量 内 訳 (参考)	図 面
工事用機械分解組立費	重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	湿地ブルドーザ 20t－1台－往復 基地から現場 運搬距離30.2km (片道) ブルドーザ 21t－1台－往復 基地から現場 運搬距離30.2km (片道)	
地質調査等費	平板載荷試験、ボーリング、サウンディング、その他原位置試験に要する費用をいう。	平板載荷試験－4箇所	○
動態観測費 (器具・設置・観測)	軟弱地盤、盛こぼし橋台盛土地盤等における計器の設置・撤去及び測定・とりまとめに要する費用をいう。	地表面沈下板設置－34箇所	○
非破壊検査試験費	コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	上向き作業－7箇所、側面作業－33箇所	

【準備工事費】

割掛対象表の項目名称	工 事 の 内 容	数 量 内 訳 (参考)	図 面
工事車両泥落し装置費	泥落し装置に要する費用をいう。	特記仕様書13-4 下市毛ストックヤード－土運搬期間中 (11ヶ月) 上加賀田ストックヤード－土運搬期間中 (12ヶ月)	
工事用地整備費	調整池放流水路の作業ヤード及び資機材置き場を整備し、施工完了後に再び原形に復旧するのに要する費用をいう。	砕石 (RC-40) t=20cm－1,489m ²	○

【仮設備工事費】

割掛対象表の項目名称	工 事 の 内 容	数 量 内 訳 (参考)	図 面
自走式土質改良機設置・撤去費	安定処理工に伴う、自走式土質改良機の搬入・搬出・現場内移動・設置・撤去に要する費用をいう。	設置・撤去-3回 溝渠工 C-ST A. 1+87.536 C-Bx-4.80×5.50×28.740 C-ST A. 2+69.500 C-Bx-4.00×5.20×22.980 盛土工	

割掛対象表の項目名称	工 事 の 内 容	数 量 内 訳 (参考)	図 面
		上部路体・下部路床	
足場工費A	溝渠工の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	一般構造物足場 手摺先行足場－2,784.7空m3	
足場工費B	調整池吐口柵の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	一般構造物足場 手摺先行足場－37.0空m3	
足場工費C	管渠工ののみ口、吐口の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	一般構造物足場 手摺先行足場－57.3空m3	
足場工費D	補強土壁かさコンクリートの施工に必要な足場工に要する費用をいう。	ブラケット足場（キャットウォーク）－26.5m	
支保工費	コンクリート構造物施工時、所定の形状のコンクリート構造物に仕上げるための仮設の支保構造物に要する費用をいう。	くさび結合支保工 載荷荷重1.5t/m2・内空高さ5.5m・支保工存置 日数55日－741.3空m3 載荷荷重1.4t/m2・内空高さ5.2m・支保工存置 日数55日－466.3空m3 載荷荷重1.4t/m2・内空高さ5.4m・支保工存置 日数55日－467.9空m3	

【雑工事費】

割掛対象表の項目名称	工 事 の 内 容	数 量 内 訳 (参考)	図 面
切土部施工基面の整形費	共通仕様書2-6-5(6)の規定を満足するよう、上部路床面の不陸整正に要する費用をいう。	切土部施工基面整形 土砂－1,196.6m2 軟岩－74.9m2 硬岩－382.0m2	
のり面仕上げ費	共通仕様書2-6-5(8)及び2-7-5(6)に規定する作業に要する費用をいう。	切土のり面仕上げ 土砂－935.0m2 軟岩－70.9m2 硬岩－105.0m2 盛土のり面仕上げ 盛土－5,791.8m2	
河川・水路の 締切、迂回費	工事の施工に伴って、支障となる河川・水路等の締切り・迂回する仮設物に要する費用をいう。	土のう 製作・設置・撤去－30袋 水替え 工事中水中ポンプ（φ150mm） 発動発電機（25kVA） 使用期間 3ヶ月	○
構造物水抜穴費	コンクリート構造物に設置する水抜穴に要する費用をいう。	V P 管（φ50mm）－15.2m 吸出し防止材（幅300mm）－3.1m2	
目地材費	コンクリート構造物の継目に設置する目	目地板（t=2cm）－3.1m2	

割掛対象表の項目名称	工 事 の 内 容	数 量 内 訳 (参考)	図 面
	地材に要する費用をいう。		
防護柵ポスト孔費	上部工、カルバート及び擁壁等に設置する防護柵用ポスト孔の費用をいう。(補強鉄筋含まず)	ガードレールポスト孔用ボイド管 L=400mm ー15箇所 転落防止柵孔用ボイド管 L=200mmー32箇所	